

平成26年3月24日
板硝子協会 規格委員会 事務局

JIS 規格 R 3204「網入板ガラス及び線入板ガラス」改正及び R 3206「強化ガラス」追補改正のお知らせ

今般、JIS R 3204「網入板ガラス及び線入板ガラス」の改正及びJIS R 3206「強化ガラス」が追補改正され、平成26（2014）年3月20日の官報で公示されましたのでお知らせします。

1. 主な改正点と内容

1) JIS R 3204-2014「網入板ガラス及び線入板ガラス」改正

- ①フロート板ガラス同様に外観に点状欠点（泡及び異物）を規定し、さらに網の管理項目に関する基準とその許容範囲を追加する
- ②公的試験機関で採用している ISO の加熱試験法へ変更する
- ③供試体の網入板ガラスに寸法範囲を設け、のみ込みを 10mm と JASS に整合させる

2) JIS R 3206-2014「強化ガラス」追補

2011年にフロート板ガラスのJIS R 3202が改正され、板厚6.5ミリが追加された。しかし、強化ガラスのJIS R 3206:2003には6.5ミリの記載が無いため、強化ガラス6.5ミリにJISマーク打刻が出来なかった。

- ①板厚6.5ミリを追加し、JISマーク打刻出来る様にした

2. 問合せ先

板硝子協会 担当：倉橋 kurahashi@itakyo.or.jp
TEL 03-6450-3926 FAX 03-6450-3928

3. 改正された当該 JIS 規格の購入先

一般財団法人 日本規格協会 出版事業部 TEL：03-4231-8550
PDF版：JSA WebStore (<http://www.webstore.jisa.or.jp>)

以上